

3 . 一般会計予算案

(1) 歳入

(単位 : 千円)

款	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	比 較	対比 (%)	構成比 (%)
1 市 税	213,642,289	220,982,284	7,339,995	3.32	49.80
2 地 方 譲 与 税	2,717,001	2,791,000	73,999	2.65	0.63
3 利 子 割 交 付 金	686,000	986,000	300,000	30.43	0.16
4 配 当 割 交 付 金	226,000	364,000	138,000	37.91	0.05
5 株式等譲渡所得割交付金	67,000	205,000	138,000	67.32	0.02
6 地方消費税交付金	10,184,000	9,873,000	311,000	3.15	2.37
7 ゴルフ場利用税交付金	99,000	109,000	10,000	9.17	0.02
8 特別地方消費税交付金	1	1	0	0.00	0.00
9 自動車取得税交付金	1,380,001	1,851,000	470,999	25.45	0.32
10 軽油引取税交付金	5,852,001	6,180,000	327,999	5.31	1.36
11 地方特例交付金	2,399,000	2,586,000	187,000	7.23	0.56
12 地 方 交 付 税	2,534,000	2,445,000	89,000	3.64	0.59
13 交通安全対策特別交付金	470,000	550,000	80,000	14.55	0.11
14 分担金及び負担金	3,784,219	3,557,798	226,421	6.36	0.88
15 使用料及び手数料	6,719,651	6,643,448	76,203	1.15	1.57
16 国 庫 支 出 金	64,043,385	39,687,154	24,356,231	61.37	14.93
17 県 支 出 金	12,911,966	10,666,617	2,245,349	21.05	3.01
18 財 産 収 入	1,578,816	1,470,265	108,551	7.38	0.37
19 寄 附 金	19,011	15,011	4,000	26.65	0.01
20 繰 入 金	10,410,979	9,116,438	1,294,541	14.20	2.43
21 繰 越 金	1	1	0	0.00	0.00
22 諸 収 入	38,235,779	27,199,983	11,035,796	40.57	8.91
23 市 債	51,039,900	43,951,000	7,088,900	16.13	11.90
歳 入 合 計	429,000,000	391,230,000	37,770,000	9.65	100.0

市税については、固定資産税の若干増を見込む一方で、雇用情勢の悪化や景気の低迷により、市民税の大幅な減額を見込んでいます。(詳細はP12)

その他、歳入の主なものとしては、市税に続き、国庫支出金、市債の順になっています。

【増の主なもの】

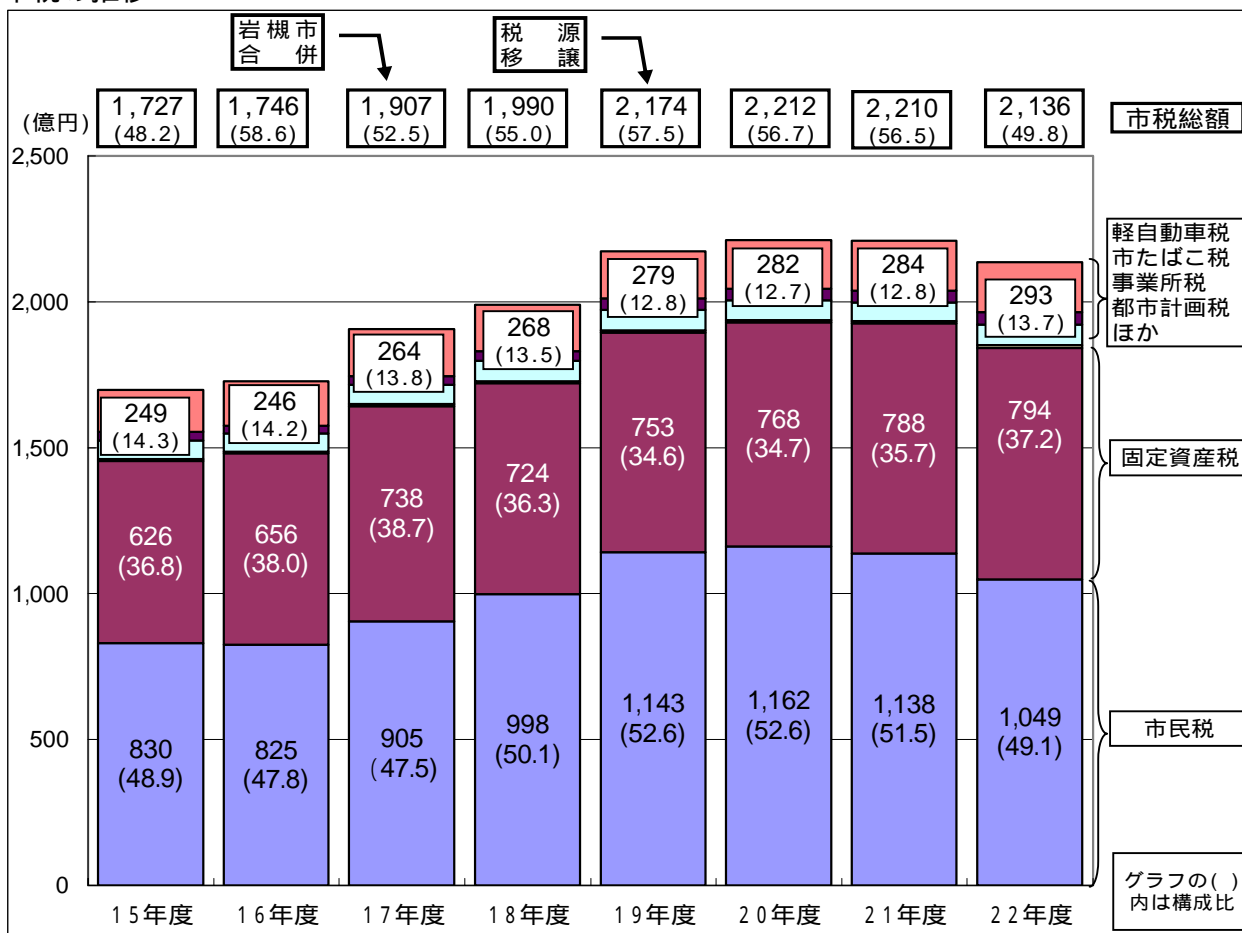
国庫支出金(61.4%)増の主な要因 子ども手当創設、生活保護国庫負担金など
 諸収入(40.6%)増の主な要因 中小企業融資資金貸付金元利収入

< 市税の内訳 >

(単位：千円)

区分		平成22年度	平成21年度	比較	対比(%)	構成比(%)
市民税	個人	85,415,000	92,647,000	7,232,000	7.81	39.98
	法人	19,484,000	21,114,000	1,630,000	7.72	9.12
	計	104,899,000	113,761,000	8,862,000	7.79	49.10
固定資産税	土地	37,451,000	37,624,000	173,000	0.46	17.53
	家屋	32,115,000	31,066,000	1,049,000	3.38	15.03
	償却	9,036,000	9,360,000	324,000	3.46	4.23
	交納付金	818,000	763,000	55,000	7.21	0.38
	計	79,420,000	78,813,000	607,000	0.77	37.17
軽自動車税		800,000	771,000	29,000	3.76	0.37
市たばこ税		7,095,000	6,513,000	582,000	8.94	3.32
特別土地保有税		2	2	0	0.00	0.00
入湯税		1,287	1,282	5	0.39	0.00
事業所税		4,220,000	4,072,000	148,000	3.63	1.98
都市計画税	土地	10,571,000	10,609,000	38,000	0.36	4.95
	家屋	6,636,000	6,442,000	194,000	3.01	3.11
	計	17,207,000	17,051,000	156,000	0.91	8.05
市税合計		213,642,289	220,982,284	7,339,995	3.32	100.0

< 市税の推移 >



(2) 歳出 (目的別)

(単位 : 千円)

款	平成 2 2 年度	平成 2 1 年度	比 較	対比 (%)	構成比 (%)
1 議 会 費	1,650,286	1,666,843	16,557	0.99	0.38
2 総 務 費	44,418,045	43,294,090	1,123,955	2.60	10.35
3 民 生 費	139,564,309	108,472,668	31,091,641	28.66	32.53
4 衛 生 費	33,828,602	34,014,987	186,385	0.55	7.89
5 労 働 費	801,452	821,108	19,656	2.39	0.19
6 農 林 水 産 業 費	1,440,539	1,462,210	21,671	1.48	0.34
7 商 工 費	23,987,021	12,344,953	11,642,068	94.31	5.59
8 土 木 費	82,092,187	89,690,991	7,598,804	8.47	19.14
9 消 防 費	14,723,304	14,090,487	632,817	4.49	3.43
10 教 育 費	41,537,102	42,800,972	1,263,870	2.95	9.68
11 災 害 復 旧 費	5	5	0	0.00	0.00
12 公 債 費	44,757,148	42,370,686	2,386,462	5.63	10.43
13 予 備 費	200,000	200,000	0	0.00	0.05
歳 出 合 計	429,000,000	391,230,000	37,770,000	9.65	100.0

目的別とは
歳出の内訳を行政目的別（総務、民生、土木
など）によって分類したものを。

【増の主なもの】

民生費(28.66%増)の主な要因

子ども手当創設による増(165億円増)
生活保護費の増(44億円増)
子育て支援医療費助成(20億円増)
国民健康保険事業特別会計繰出金(19億円増)
自立支援給付(15億円増)など
中小企業資金融資の増(117億円増)
岩槻人形会館整備の増(14億円増)など

商工費(94.31%増)の主な要因
総務費(2.60%増)の主な要因

【減の主なもの】

土木費(8.47%減)の主な要因

下水道事業会計繰出金(65億円減)など
桜木小改築完了による減(22億円減)など

教育費(2.95%減)の主な要因

(3) 歳出(性質別)

(単位：千円)

区 分	平成22年度	平成21年度	比 較	対比(%)	構成比(%)
義務的経費	199,559,656	171,930,936	27,628,720	16.07	46.51
人件費	77,104,555	77,755,939	651,384	0.84	17.97
扶助費	81,826,826	55,209,288	26,617,538	48.21	19.07
公債費	40,628,275	38,965,709	1,662,566	4.27	9.47
物件費	64,279,896	66,654,485	2,374,589	3.56	14.98
普通建設事業費	69,811,921	62,373,364	7,438,557	11.93	16.28
補助事業	25,433,618	19,645,056	5,788,562	29.47	5.93
単独事業	43,578,303	41,245,308	2,332,995	5.66	10.16
国直轄事業負担金	800,000	1,483,000	683,000	46.06	0.19
災害復旧事業	5	5	0	0.00	0.00
維持補修費	4,637,215	6,253,421	1,616,206	25.85	1.08
補助費等	23,690,134	26,787,090	3,096,956	11.56	5.52
積立金	706,812	924,060	217,248	23.51	0.17
投資及び出資金	866,593	4,611,763	3,745,170	81.21	0.20
貸付金	31,193,636	19,587,363	11,606,273	59.25	7.27
繰出金	34,054,132	31,907,513	2,146,619	6.73	7.94
予備費	200,000	200,000	0	0.00	0.05
歳出合計	429,000,000	391,230,000	37,770,000	9.65	100.0

性質別とは
 予算の節の区分を基準とし、市の経費を
 性質(人件費、物件費など)によって分類
 したものである。

平成22年度の額は今後変更となる場合があります。

【増の主なもの】

貸付金(59.25%増)の主な要因
 扶助費(48.21%増)の主な要因
 普通建設事業費(11.93%増)の
 主な要因

中小企業資金融資の増など
 子ども手当、生活扶助費、医療費給付の増など
 武蔵浦和第1街区再開発事業や岩槻人形会館
 の増など

【減の主なもの】

投資及び出資金(81.21%減)の
 主な要因
 補助費等(11.56%減)の主な要因

下水道事業会計繰出金の減など
 下水道事業会計繰出金の減など